

活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保存地区「木もれびの森」活動地		記録者	白川 泰嗣
活動日時	令和6年2月18日（日）9時00分～12時00分	天気	晴れ 14.5℃ 65%	
参加者	浅川、安達、江成、小俣、開沼、加藤、川口、北村、黒岩、白川、田邊、田村、西原、浜田、平野、本田、三浦、目黒（一）、体験：新井、応援：佐倉			計20名
活動内容	森林保全活動			
使用道具	手鋸、ナタ、ウインチ、けん引ロープ、滑車、クサビ、カケヤ（木槌）			
機器操作者	刈払い機		チェーンソー	
	浅川、安達、田村、西原、目黒（一）		開沼、川口、黒岩、平野、三浦	
区域	A地区（植生調査地）			
作業内容	①林床整理、②下草刈り、③枯損木の伐木			



皆が率先して、搬送車から荷下ろしをしている



安全を第一に、ラジオ体操で身体をほぐす



枯損木を背にして、伐倒方向を見定める



ウインチでけん引しながら、最後にクサビで伐倒する

次回の予定：定例活動9:00～
 2月28日（水）イヌシデ広場集合
 3月2日（土）イヌシデ広場集合
 イベント：
 3月2（土）～3（日）大野台公民館祭り
 4月20日（土）2024年度通常総会
 ☆ボランティア募集・経験不問☆
 第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中から好きな日の午前に参加可。活動日の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス
 ●肥沃な林床の浸透力により昨夜の雨の影響もなく、森林保全活動を実施できた。入会希望者1名と、他団体からの応援者1名にも恵まれた。
 ●植生調査地もナラ枯れ被害を受けており、林床からの様々な植物の萌芽やどんぐりなどからの実生苗が無事に生育することを期待して、調査者の安全確保の上でも、倒木による被害を避けるために枯損木の伐木を行った。
 ●隣接する住宅地沿いは笹や雑木で見通しが悪くなっていたので、防犯や景観維持のため一帯を下草刈りした。今後、地域住民とも協働していきたい。
 ●試用して好評だった、刈払い機の底に装着して地面との距離を一定に保ち、自重を預け負荷軽減にもつながるジズライザーを全台に展開した。以上